



**平** 成25年大津町成人式が、1月13日、町文化ホールで開かれ、新成人の門出を祝いました。今年、新成人を迎えたのは、平成4年4月2日から平成5年4月1日まで生まれ、409人です。成人式は、新成人で構成される成人式実行委員会が、何度も会議を重ね、内容決定と運営を行いました。

今年の成人式はいくくの雨でしたが、会場には式の開始前から多くの新成人が集まりました。新成人たちは、笑顔で話をしたり記念写真を撮ったり、それぞれ再会を喜

式は那須教育長の開式の言葉から始まり、来賓の皆さんが、新成人に対するメッセージを送りました。「交通安全宣言」では、川上葉月さんが新成人を代表して交通安全を誓いました。「二十歳の誓い」でも、今村直輝さんが「これからも来賓の皆様からいただいたお言葉と、この大津町で育った誇りを胸に、何事にも責任を持ち、これからの大津町、そして日本の未来に貢献できるよう努力していく覚悟です」と誓いの言葉を述べました。

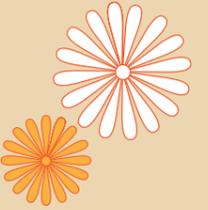
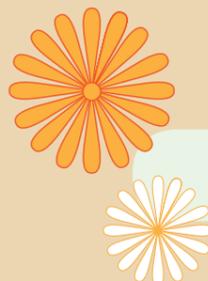


**式** には中学校3年時の恩師も駆けつけ、新成人たちにお祝いの言葉を述べました。

また、当日は日本テレビ系朝の情報番組「ZIP!」の人気コーナーである「スマイルキャラバン」のダイスケさんがサプライズで登場。歌とトークで会場を沸かせました。最後はダイスケさんと新成人の皆さんで「ZIP!」ポーズを決めました。

「閉式のことば」では、実行委員長の岡本花奈さんが「現在、就職難や自然災害の影響など、私たちの置かれている状況は大変厳しいものがありますが、自分の夢に向かって努力を惜しまず、いろいろなことに挑戦していきましょう。そして私たちの故郷である大津町を盛り上げていきましょう」と挨拶し、式は幕を閉じました。

式終了後、ロビーではあちこちで記念撮影が行われ、新成人たちはいつまでも話に花を咲かせていました。



**みんなに喜んでもらったそれが嬉しかった**

**「友** 人から成人式実行委員会のメンバーにならないかと誘われたんです。それで、実行委員会に参加してみることにしました」と岡村花奈さんは成人式実行委員会に入ったきっかけを話してくれました。

式では久しぶりに懐かしい友人たちと会うことができ、楽しかったと笑顔を見せる岡本さん。「式に参加した人たちに『楽しかった』と喜んでもらったので嬉しかったです。また、成人式を迎えたことで、親に対する感謝の気持ちを改めて抱きました」と式を終えての感想を話してくれました。

彼女の将来の夢は理学療法士。この夢を持つようになったのは、怪我をしたことがきっかけでした。「高校生の頃、膝の靭帯を切り、手術を受けました。その時お世話になった理学療法士の皆さんが良い人ばかりで、自分もこうなりたいと憧れたんです」と岡本さんは語ります。現在、夢に向かって勉強に励む彼女は、就職したら仕事を頑張りたいという将来の目標も持っていました。

どんな大人でありたいかという質問に、「子どもの心を忘れない大人でありたいです」と答える彼女は、無邪気な笑みを浮かべていました。



おかもとかな  
**岡本花奈さん(室)**  
成人式実行委員会 委員長